

ふるさと 奥出雲 情報

2007 (ふるさとからあなたに情報発信)

仁多庁舎 島根県仁多郡奥出雲町三成358番地1 電話：0854-54-1221 Fax：0854-54-1229
 奥出雲町役場 横田庁舎 島根県仁多郡奥出雲町横田1037番地 電話：0854-52-2111 Fax：0854-52-2377
 ホームページアドレス http://www.town.okuzumo.shimane.jp/

ふるさとを離れてご活躍中の皆様へ

奥出雲町長 岩田 一郎

ふるさとを離れてご活躍中の皆様には、お元気でお過ごしのことと拝察いたします。
 暑い夏も終わり、奥出雲町も秋めいてまいりました。
 皆様方にふるさと「奥出雲町」の近況や町の話などを
 ご覧頂けたらと「ふるさと情報」をお届けします。

今年度の主要事業

本町では今年度、国・県の厳しい財政状況の中、総額二百四十八億三千六百六十二万円と昨年に続き大型予算となりました。
 奥出雲町として三年目となり、新町の一体感の醸成はもとより、過疎化、高齢化、少子化、景気対策等を考慮し、要望の多い道路の改良、上下水道・圃場整備、開発農地の有効利用対策、尾原ダム対策事業、空家対策事業、昨年の横田地域に続き仁多地域への光ファイバーを各家庭まで接続し、テレビのデジタル放送への対応や最新技術を使った有線放送電話、インターネットの高速化に対応した整備を進めるほか、横田小学校のプール改修、横田中学校の大規模改造等多くの施策を進めています。
 また、今年十月には「第九回全国和牛能力共進会」が鳥取県米子市で、十一月には「全国米・食味分析鑑定コンクール」が奥出雲町で開催され、地域ブランドの「仁多牛」、「仁多米」を全国にPRする絶好の機会であり、町をあげて出品対策に取り組んでいます。
 今後も財政の健全化と更なる行財政改革を進め、住民一人ひとりが真に豊かさを実感できるよう、諸施策を積極的に進めてまいります。

副町長に和泉一朗氏が就任

地方自治法の一部改正により、四月からこれまでの助役、収入役制を改め、副町長制に移行しました。
 三月に開催された奥出雲町議会定例会において、議会の同意を得て、副町長に前奥出雲町収入役の和泉一朗氏が選任されました。

なお、奥出雲町初代助役として新町の行財政各般にわたり御尽力いただきました山下博徳氏は島根県へ復帰されました。



奥出雲町「町歌」制定



奥出雲町町歌が制定され、三日、カルチャープラザ仁多において発表会が盛大に開催されました。

この町歌は、奥出雲町の神話の時代、中世、現在、未来を綴った歌で、本町の未来を築く力として未永く歌い継がれていきます。

奥出雲町町歌

片岡 輝 作詞
西村 朗 作曲

雲湧き出ずる峰峰を
縫って流れる斐伊川の
滝の響きに人は聞く
神話の息吹きいまもなお
深い緑に抱かれし
わが郷その名奥出雲

大地の焔たたら火
村下の誇り玉鋼
流れる汗に人は知る
先人たちの営みを
燃える夕日に照らされし
わが郷その名奥出雲

野山彩る石楠花の花
綾なし競う京もみじ
いつか季節は巡り来て
大地の恵みたわわに実る
歴史と明日永久に歌わん
わが郷その名奥出雲

奥出雲町ケーブルテレビ 横田地域放送開始

横田地域のケーブルテレビ事業が竣工し、十二月十五日、横田コミュニティセンターで放送開始式が行われました。



整備方式は、センターから加入者の家庭まで光ファイバーを引き込む最先端の技術（FTTH方式）を活用し、地上デジタル放送にも対応。民間放送に加え自主番組や衛星放送など多くの番組が視聴可能となりました。

また、町内での通話料が無料の有線電話（IP電話）、超高速インターネット網の整備も行いました。仁多地域についても、これまでの光ファイバー施設を更新し、新町としての一体的な整備が今年末に竣工します。

鳥上コミュニティセンター 町立鳥上診療所 竣工

鳥上地域内で整備が進められていた鳥上コミュニティセンター並びに町立鳥上診療所が完成しました。施設内には、広い健康増進室、調理実習室、交流談話室などを完備し、様々なコミュニティ活動が行われています。



また、コミュニティセンターに併設した鳥上診療所も竣工し、地域医療の拠点施設として活用されています。

NHK「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操」全国生放送



八月二十一日、「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操」の全国生放送が三成公園陸上競技場で開催されました。
 当日は町民約二千二百人が参加し奥出雲町のPRと会場の皆さんの大きな声を全国・世界中に発信しながら元気に体操しました。

奥出雲町商工会開所式

旧仁多町、旧横田町商工会が合併し、四月一日に新しく奥出雲町商工会が発足し、開所式が行われました。
 初代会長には、大谷隆壽さんが就任され、旧仁多町商工会館が本所、旧横田町商工会事務所が経営支援センターとなりました。



「忘れないで奥出雲」 歌碑建立

ご当地演歌「忘れないで奥出雲」の歌碑が亀嵩温泉「玉峰山荘」の庭園に建てられ、七月二十七日、歌碑除幕式が行われました。



歌碑の提供者である亀嵩出身の若槻一夫さんなど関係者が出席し、七瀬もみじさんが歌を熱唱。
 今後も町民の愛唱歌として親しまれ、歌い継がれていきます。

尾原ダム本体工事 本格始動

尾原ダムは斐伊川の洪水調節や水道用水の確保、河川環境の保全を目的とした山陰最大規模の多目的ダムで、現在本体の堤体を築くコンクリートの打設工事が始まりました。



九月十二日に記念イベントが行われ、平成二十二年度末の完成に向けて大きな節目を祝いました。